

ロマネスコと呼ばれるカリフラワーとブロッコリの間のような野菜があります。イタリア語のブロッコロ・ロマネスコ（ローマのブロッコリ）に由来する名前だそうです。全体はブロッコリ状ですが、各部はもつととがった形をしています。らせん状に突起が出ており、さらに個々の突起のまわりに小さい突起がらせん状に出ているというフラクタル形状をしています。個人的にはカリフラワーやブロッコリより食べやすくおいしいと思います。2年ほど前に近くのホームセンターでロマネスコの苗を見つけ、買って家で育てました。あまり大きく成長しませんでした。それでも3房ほど実をつけました。2個は家で食べたのですが、1個をそのままにしておいたところ、春になると茎が伸びて菜の花のような小さな花が多数咲きました。植物の葉が茎のまわりにらせん状に付くことをらせん葉序といいます。ロマネスコの場合、茎から小さな茎がらせん状に出ており、その小さな茎のまわりにさらに小さな茎がらせん状に出るといった自己相似的ならせん葉序が見られました。ブロッコリ状の時はその形の起源が理解できませんでしたが、伸びた状態を見てフラクタル形状が理解できたような気がしました。

(H.S.)